



浦町中だより

令和4年度 第3号

令和4年 6月28日(火)
浦町中学校発行 文責：校長

大会スローガン『熱き鼓動 今輝く瞬間(とき)』

6月18日(土)～20日(月)の3日間、標記スローガンのもと熱戦が繰り広げられた第73回青森市中学校体育大会夏季大会。大会に先立ち行われた浦中壮行式では選手団が一堂に集まり、各部活動の選手紹介や決意発表、応援委員長3年盛愛夢さん率いる応援団による一糸乱れぬ全力での応援が披露されました。また、学区小学校との交流の一環として、壮行式の映像はインターネット配信し、箕町小や橋本小児童の皆さんにもご覧いただきました。



今年度も総合開会式は行わず、競技ごとに保護者や観客の制限をしながらの開催となりました。本校からは、11の競技種目に男子105名女子104名の選手がエントリーし、「チーム浦中」を胸によく健闘しました。保護者の皆様には早朝からお弁当づくりをはじめ、生徒の送迎やたくさんの応援に御協力いただき、誠にありがとうございました。

さて、試合では勝ち負けがあり悔しい思いをした人もいますが、そういう思いをバネにかえることで今後の成長に生かしてほしいです。早く気持ちを切り替え、節目をしっかり意識して今後の学校生活を送ってほしいと思います。そして、今回県大会に駒を進めた80名の皆さん、おめでとう。7月17日(日)～18日(月)弘前ブロック主管で行われる県大会では、浦町中学校そして青森市の代表として自信と自覚を持ち、全力で闘ってきてくれることを願います。



防災教育「誰一人として取り残さない、災害時に地域を支える一員に」

5月27日(金)、標記テーマのもと「2学年避難所開設体験」を開催しました。地域の中学生在が中心となって防災教育に取り組むことで、地域防災力の一助を図り、中学生でも地域のためにできることがあることを知る、また、地域への関心や愛着心を育て地域コミュニティーの形成につなげるとともに、災害時には誰一人取り残さない社会を形成する一員となることをねらいとしています。講師・運営者として、「男女共同参画地域みらいねっと」(代表:小山内世喜子氏)から7名の方に来校いただき、約2時間かけてワークショップと講話、避難所運営のいろは、を体験しました。



今回もコロナ対策のため、残念ながら各町会防災担当の方や地域の皆様をお招きすることは叶いませんでしたが、生徒は主体的積極的に活動や体験に取り組むことができました。講師の方からは「事前の準備や学習が功を奏し、しっかりと目的意識を持って取り組んでおり、機敏に動いてくれる生徒さんなのでスムーズに進めやすかった」とお褒めの言葉を頂戴し、うれしくなりました。なお、この取組は今年9月14日(水)に1年生の避難所開設体験に引き継がれる予定です。

6月9日には火災想定校内防災訓練を実施しました。避難時の原則「お・か・し(押さない、駆けない、しゃべらない、戻らない)」を意識し、真剣に迅速に避難行動ができていました。講評で校長より災害時の「自助・共助・公助」の考え方について伝えました。概要は以下のとおりです。



『自然災害はかなり高い精度で予報が出るようになりましたが、付随する二次災害や事件・事故などの人災まで含めると、いつ、どこで、どのような災害が発生するのか予測は困難です。大事なことは冷静に状況を判断し、「自分の命は自分で守る」こと、その意識を高く持つことです。そして、身の回りの安全が確保できたなら、次に周りにも目を向け、困っている人に救いの手を差し伸べてほしいと思います。非常時は中学生の力が必要です。地域の一員として、「中学生だからこそできること」を考えて動く、また「災害弱者を見て見ぬ振りをしない」でほしいです。』

3 学年『和の街 浦町学』で高校生の出前授業開催

本校では、全学年とも総合的な学習の時間を中心に、各教科の時間と連携させた探求型の学習を実施しています。今年度、3 学年においては平和やSDGs（持続可能な開発目標）の基本理念から、地域の教材を生かしたプロジェクト型学習『和の街 浦町学』に取り組んでおり、「青森空襲」を軸に教科横断的な学習を進めています。今回講師としてお招きしたのは、県立青森南高校3年の原田愛子さん、葛原沙紀さん、黒田瑞希さんの3名。昨年度、課題解決策を提案する全国の高中生によるプレゼンテーション大会で、自ら戦争について調べ、小中学校で伝える出前授業を提案し、最優秀賞を受賞しました。



当日は、青森空襲の体験者から聞き取った被害の実態を交えながら、平和の尊さや過去に学ぶことの大切さを発表し、戦争をなくすために自分たちにはどのようなことができるか、本校の3年生と意見を交わしました。本校生徒からは、「お互いの国を思いやることが大事」「石油などの資源を共有し、みんなで話し合うことが大事」などの意見が出されました。授業のまとめで、高校生たちは「戦争の原因を調べて、知ることが第一歩になる」「SDGsに掲げられた目標

「人や国の不平等をなくそう」などを達成するために取り組むことは、戦争を引き起こす要因を減らすことにもつながる」と締め括りました。授業の感想では、「青森空襲やウクライナについてもっと知りたいと思った。年齢の近い高校生の話を聞き、一層関心が高まった。」「SDGsと戦争を結びつける考えが大変貴重で、新しい発想だと思った。」など、大変有意義な時間を共有できた様子がうかがえました。本校では、これからも地域の人材を積極的に活用し、発展的な学習につなげていきたいと思ひます。



【栄光の記録】

※5/21以降分

【第36回東青地区中学校春季陸上競技選手権大会】

[男子] 3年100m 第2位 岩谷遼太、第6位 齊藤慎太郎
▽2年100m 第1位 柳谷昂太郎、第6位 小笠原璃久、第8位 安宅重翔
▽1年100m 第5位 今本暖太
▽200m 第1位 岩谷遼太、第8位 亀田爽太
▽800m 第2位 神聖音、第8位 新井田直彦
▽1年1500m 第2位 千葉映仁、第5位 杉本翔輝、第8位 三上拓仁
▽共通1500m 第3位 神聖音
▽110mハードル 第3位 村田凜太郎
▽走幅跳 第4位 興村知宙、第6位 猪股大倭
▽砲丸投 第1位 齊藤慎太郎
▽低学年4×100mR 第1位 安宅重翔・今本暖太・千葉映仁・猪股大倭
▽低学年4×100mR 第4位 新井田直彦・村田凜太郎・三上拓仁・杉本翔輝
▽共通4×100mR 第1位 亀田爽太・齊藤慎太郎・柳谷昂太郎・岩谷遼太
▽共通4×100mR 第8位 下山琥雅・興村知宙・小笠原璃久・神聖音

[女子] 3年100m 第1位 石岡心音、第2位 中崎万結、第5位 村林麗々、第8位 荒関花音
▽2年100m 第1位 齊藤日菜、第8位 二唐光
▽1年100m 第4位 竹内花音、第5位 神日向詩
▽200m 第1位 齊藤日菜、第2位 石岡心音
▽400m 第1位 蒔苗小英
▽800m 第2位 蒔苗小英、第4位 澤田日桜乃
▽1年1500m 第7位 池辺陽真、第8位 瀧濱稟愛
▽共通1500m 第2位 澤田日桜乃、第3位 西谷優希奈、第4位 青山仁南
▽走幅跳 第2位 竹内花音、第3位 藤井さら
▽砲丸投 第2位 真鋼琴乃、第7位 藤井せら
▽低学年4×100mR 第1位 蒔苗小英・神日向詩・瀧濱稟愛・二唐光
▽低学年4×100mR 第5位 澤田日桜乃・白川智依・木村莉緒・青山仁南
▽共通4×100mR 第1位 村林麗々・齊藤日菜・中崎万結・石岡心音

【令和4年度青森県中学校春季バレーボール選手権大会】

男子の部 第3位

【第15回青森市内春季中学校水泳競技大会】

女子総合 第1位

[女子] 400mドレー 第1位 盛唱實・國分せいら・元木友・野澤琳乃
▽400mフ-R 第1位 野澤琳乃・盛唱實・國分せいら・元木友
▽100m背泳ぎ 第1位 盛唱實
▽100m自由形 第2位 國分せいら
▽100m平泳ぎ 第2位 國分せいら
▽100m平泳ぎ 第3位 成田恵
▽100mバタフライ 第2位 野澤琳乃
▽200m自由形 第2位 野澤琳乃
▽200m背泳ぎ 第1位 盛唱實、第2位 元木友
▽200m個人メドレー 第2位 成田恵、第3位 西田陽奈
▽200m平泳ぎ 第3位 棟方向日葵
▽400m個人メドレー 第1位 元木友
▽優秀選手賞 盛唱實

[男子] 100m平泳ぎ 第2位 種市祥万
▽200m平泳ぎ 第2位 種市祥万

【第28回青森市小・中学校卓球大会】

[中3女子] 第1位 長内真桜、第2位 奥崎愛梨、第5位 小野めばえ
[中2女子] 第1位 福土奈奈

7月の主な行事予定

- 1日(金) 引落日②
- 4日(月) 読書協調週間・二者面談週間～15日
- 6日(水) S C来校日
- 7日(木) P T A例会(防犯・情報モラル講演会)
- 8日(金) 3年模擬テストI
- 12日(火) 県大会壮行式
- 13日(水) 常任特別委員会、P T A運営委員会
- 17日(日) 県中体連夏季大会～18日(月)
- 21日(木) 1学期終業式(給食あり、6時間授業)
- 22日(金) 夏季休業～8/23(火)
- 25日(月) 引落日①、3年授業日・三者面談～28日

市中体連夏季大会結果は別紙にて配付いたします。

第73回 青森市中学校体育大会夏季大会 入賞者一覧

[R4.6.28発行]

浦町中だより第3号別紙

○陸上競技 女子総合[第1位] 2年連続 男子総合[第2位]

1年女子100m[第4位]竹内 花音[第8位]神 日向詩、2年女子100m[第1位]齊藤 日菜
 3年女子100m[第3位]中崎 万結[第4位]村林 麗々
 共通女子200m[第1位]石岡 心音[第6位]武藤 風芭
 共通女子800m[第3位]蒔苗 小英、1年女子1500m[第4位]瀧濱 稟愛
 2・3年女子1500m[第2位]澤田日桜乃
 共通女子走幅跳[第7位]藤井 さら[第8位]藤井 せら
 共通女子砲丸投[第2位]真鍋 琴乃
 低学年女子4×100mR[第2位]蒔苗 小英、神 日向詩、竹内 花音、二唐 光
 共通女子4×100mR[第1位]村林 麗々、齊藤 日菜、中崎 万結、石岡 心音
 1年男子100m[第4位]今本 暖太、3年男子100m[第7位]亀田 爽太
 2年男子100m[第1位]柳谷昂太郎[第7位]小笠原璃久[第8位]安宅 重翔
 共通男子200m[第2位]岩谷 遼太、共通男子800m[第1位]神 聖音[第6位]赤木 晶洋
 1年男子1500m[第2位]千葉 映仁[第7位]杉本 翔輝
 2・3年男子1500m[第1位]齊藤 琉空[第7位]神 麗音、共通男子3000m[第8位]柳谷 広晴
 共通男子走幅跳[第4位]興村 知宙[第5位]猪股 大倭、共通男子砲丸投[第1位]齊藤慎太郎
 低学年男子4×100mR[第3位]安宅 重翔、今本 暖太、千葉 映仁、小笠原璃久
 共通男子4×100mR[第2位]亀田 爽太、齊藤慎太郎、柳谷昂太郎、岩谷 遼太



○水泳競技 女子総合[第1位]

盛 唱實、元木 友、西田 陽奈、國分せいら、野澤 琳乃、成田 恵、蒔苗 紗季、棟方向日葵、佐藤 真弥
 男子 200m平泳ぎ[第2位]種市 祥万、100m平泳ぎ[第2位]種市 祥万
 100m背泳ぎ[第4位]佐藤 啓達、50m自由形[第5位]佐藤 啓達
 女子 50m自由形[第1位]盛 唱實[第2位]野澤 琳乃、100m自由形[第1位]野澤 琳乃
 100m背泳ぎ[第1位]盛 唱實[第5位]蒔苗 紗季、200m背泳ぎ[第1位]元木 友[第5位]蒔苗 紗季
 100m平泳ぎ[第2位]國分せいら[第4位]棟方向日葵、200m自由形[第3位]成田 恵
 200m平泳ぎ[第2位]國分せいら[第3位]棟方向日葵、800m自由形[第1位]西田 陽奈
 200m個人メドレー[第1位]成田 恵[第4位]西田 陽奈[第5位]佐藤 真弥
 400m個人メドレー[第1位]元木 友
 4×100mフリーR[第1位]野澤 琳乃、盛 唱實、國分せいら、元木 友
 4×100mメドレーR[第1位]盛 唱實、國分せいら、元木 友、野澤 琳乃

○バドミントン競技 男子団体[第3位]

高橋 悠理、鳴海 瑛人、金田 煌永、矢萩 凜斗
 小野寺獅羽、丹代 玲遠、金本 唯吹
 男子シングルス[第3位]小野寺獅羽[第5位]金田 煌永
 男子ダブルス[第5位]丹代 玲遠・金本 唯吹、鳴海 瑛人・矢萩 凜斗



○卓球競技 女子団体[第1位]

奥崎 愛梨、長内 真桜、小野めばえ、福土 歩奈、丹代 綺羅、花井 水漣
 女子シングルス[第1位]長内 真桜[第3位]奥崎 愛梨[第5位]福土 歩奈

○ソフトボール競技[第2位]

佐藤 優佑、奈良 美里、肴倉 来幸、竹内 瑞歩、小野 凜、工藤 雅、原田 聖子、葛西 史歩
 濱根 凜、奥崎 実来、北澤 実来、木村こころ、村上 智美、木立 仁愛、成田 柊依、前田 陽香

「全力は美しい。更なる飛躍を、浦中健児！」

○バレーボール競技 男子[第1位]

今村 和斗、齋藤勘太郎、原田 優汰、葛西 恭真、古川太路羽、櫻田 大晴
 二瓶 陽雲、福地 勇人、佐藤 勇輝、奥谷 悠佑、竹内 陸央、木谷 瑠玖

○剣道競技 女子団体[第2位]

工藤日菜乃、藤 愛子、森 華、山口 花音、大畑 蒼、佐藤 詩菜、橋本 歩佳
 女子個人[第3位]工藤日菜乃

